仁志田博司氏の言葉から学べることは、小さい時に十分優しさをかけられた経験は体の中に染み込み、自分がしてもらったように他社に優しい存在になれる。これは保育に携わる者、子どもの育ちに関わる者にとってとても大事なことであり、「優しさ」ということこそ乳児保育を行う上で最も大事なことであるということです。

だいとうSAKURA保育園は発足5年にも満たない定員19名（もっと一人一人と関わりたいため2023年度からは定員12名）の企業主導型保育園です。認可園からは企業主導型それ何？といわれながらも、認可園と同等の保育士配置と園児への質の高い保育を心がけています。

この5年間の間にどのような保育が一番したいか、毎日そればかりを考え、良いものは取り入れ、日々変化させながら園運営に取り組んでいます。しかし今でも「○○方式の園です、○○を取り入れています」と名乗りを上げない理由は、どんなに良い○○方式を採用しても優しさがない保育者では子どもは育たないと考えているからです。

「子ども主体の待ちの保育」これをまず軸にはおきます。しかしこれが難しい。難しいのは自分が主体となることに慣れているから。それに気が付き、「優しさ」の重要性を共有してくれる方、できなくても・優しさがない人でも、「優しさが大切だよね、優しくなれるよう努力する」と思って下さる先生方一緒に保育に携わっていただけませんか。

自分がされて嫌なことは子どもにしない、子どもの心を感じとろうとしてくださる先生一緒に保育に携わっていただけませんか。

そしていつも自分勝手に動かず必ず相談ができる方、ごみが落ちていれば拾える方、○○が少なくなっていれば補充できる方、本当にそのようなちょっとした先を見据えた行動ができる方お待ちしています。

一緒に子どもの育ちを考えて保育をしてくださる方への待遇は

現状　今年度入社の方でも　月給28万弱（基本給と全ての手当含む）プラス賞与2～3カ月です。

以下特に急募しています。

調理員または栄養士　働き方応相談、他に一人栄養士はおりますのでお互い相談できます。

看護士週1日でも週8時間でもOK、他に看護師数名おりますのでお互い相談できます。

保育士　早番や遅番や土、日、祝のみ、または週5日扶養枠勤務を望まれる方